

浅草名所七福神もうで

浅草は江戸文化発祥の地と言われても過言ではありません。七福神巡りの流行したのはその江戸時代からと伝えられております。

仏教で信仰された毘沙門天・大黒天・弁財天、支那の儒教で尊ばれた福祿寿・寿老人・布袋尊、日本の神として尊ばれた恵比須神、が福徳円満の神として、年の初めに一年の家内安全、息災延命を希って巡拝されました。

浅草名所七福神が九社寺ありますのは、「九は数の究み、一は変じて七、七変じて九と為す。九は鳩であり、あつまる意味をもち、又、

天地の至数、易では陽を表わす」という古事に由来したことによります。

古い歴史を有する浅草には、観音さまの境内を中心として広く各所に名跡が在ります。浅草七福神巡りをされる方は、途中これ等の名跡をもお訪ね下さって、江戸文化の面影を偲んでいただき度い。

○巡拝各社寺では福絵馬及干支付福笹を授与します。

○お正月には、はとバスが運行いたします。

お問い合わせ 03(3761)1100

福笹(表紙写真)に

各社寺の福絵馬を

いただきます

色紙・福絵に

各社寺の御朱印を

いただきます

巡拝ください



色紙



福絵

浅草名所七福神会

総合案内 03-5603-9977

<http://www.asakusa7.jp/i/>

浅草名所 七福神もうで

